

新体育館建設地の調査費等予算を可決

9月定例会市議会が9月13日から10月3日までの日程で開催され、新体育館建設の基本計画や調査費の予算が可決され、市民の長年の夢であった新体育館建設が開始しました。

昭和町に建設

山岸市長は9月定例会市議会の招集あいさつの中で、新体育館の建設予定地として、昭和町2丁目の「和みの杜」進入路付近の用地を選定したと発表しました。（下記図面参照）

選定の主な理由

- ・市街地中心部から近く、市民の利便性が高い
- ・国道157号沿いに位置し、車でのアクセスが容易
- ・近くに学校や体育施設が多く、新体育館と連携した利活用が可能

新体育館建設のタイミング

山岸市長は今回の提案時期について、

- ①新体育館建設へ向けて市民の期待と機運が高まっていること
- ②平成30年福井国体が開催され、バドミントン競技を誘致できること
- ③勝山市の財政見通しが堅調であること

以上の3つの要素が揃っている今こそが、新体育館建設に向けて始動し、最大限の努力をするべき時期であると述べました。

9月市議会でも決まった内容

●補正予算

一般会計は2億1019万5千円を増額し、総額を123億1555万1千円としました。

- ・主な増額補正内容として、新体育館建設に向けた用地測量、埋蔵文化財調査及び基本計画の策定経費
- ・7月の豪雨等で発生した市道、河川、農道、林道等の災害復旧にかかる経費
- ・自主防災組織を基盤とする、除排雪体制整備のための除雪機械購入等に対する助成
- ・住民基本台帳のカードの多目的利用促進のための機器整備

特別会計は、下水道事業会計、簡易水道事業会計、国民健康保険会計、介護保険会計の補正が、いずれも可決されました。

●条例

条例は、携帯電話等エリア整備事業分担金徴収条例の制定、土地開発基金条例の一部改正の2議案が可決されました。

●その他

ロータリー除雪車等の購入契約の締結など4議案および意見書案2件が可決されました。

陳情2件が採択され、陳情1件が趣旨採択されました。また、請願1件と認定2件が継続審査となりました。

●委員の任命・選任

公平委員会委員の選任について同意されました。
天野 義廣（猪野）

固定資産評価審査委員会委員の選任について同意されました。
牧野マリ子（元町1丁目）

監査委員の選任について同意されました。
倉田 源右エ門
（野向町北野津又）



新体育館の規模・機能
新体育館の規模・機能については、
・国体など大きな大会を開催できるサイズ
・市民の健康増進機能
・イベント開催機能
・災害時の避難所等防災機能などを予定しています。

今後のスケジュール

予定地は民有地であるため、今後地権者の方々と具体的な話し合いを進め、ご理解ご協力いただいたうえで、

- ・今年度 基本設計
- ・24年度 設計
- ・28年度 竣工オープン
- ・29年度 国体プレ大会開催
- ・30年度 福井国体開催

という予定をしています。

新体育館建設予定地周辺図



「市長となんでも語ろう会」開催



山岸市長からの説明を聞く来場者

10月4日、市民会館大ホールで、市民の皆さんと話し合う「市長となんでも語ろう会」が新体育館建設をテーマに開催され、約300人の参加がありました。

①新体育館建設の背景、②建設予定地、③建設スケジュール、④新体育館の機能、⑤新体育館の規模、⑦建設財源について、山岸市長ほか各担当者より説明を行いました。

会場では、多くの意見や質問が寄せられ、市民の皆さんの関心の高さと期待がうかがえました。

最後に山岸市長は、「新体育館建設については、不退転の決意をもって臨む。」と力強く明言し、市民の皆さんとともに、よりよい体育館を作りあげていくことを確認しました。

委員会構成決まる

（◎委員長、○副委員長）
敬称略

●常任委員会

（総務文教厚生委員会）

- ◎松山信裕、○丸山忠男、門 善孝、乾 章俊、倉田 源右エ門、北川晶子、加藤 一二、安居久繁

●建設産業委員会

- ◎山内征夫、○松本忠司、

下道恵子、帰山寿憲、北沢 論、松村治門、山田安信、北山謙治

●議会運営委員会

◎倉田源右エ門、○山田安信、丸山忠男、乾 章俊、安居久繁、北山謙治

大野・勝山地区

広域行政事務組合議会議員
帰山寿憲、山内征夫、倉田 源右エ門、安居久繁、北山 謙治

勝山・永平寺

衛生管理組合議会議員
松本忠司、下道恵子、松山 信裕、北沢 論、加藤一二

●特別委員会

（新体育館建設特別委員会）

※全議員で構成
◎帰山寿憲、○丸山忠男

福井県後期高齢者医療

広域連合議会議員
松村治門